



学校便り 9月号

平出水っ子

笑顔で登校 笑顔で下校できる学校



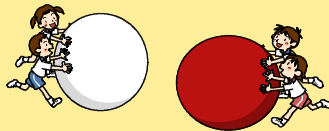

児童数：25名
戸数：18戸
伊佐市大口平出水901番地
電話：0995-22-1045
FAX：0995-22-1047

平出水校区
イメージキャラクター
「とがめん」

ブログ
「もみの木」
QRコード

発行責任者 校長 原口 隆司

〈校訓〉
あかるく
かしこく
たくましく



学びと備えの2学期に！

校長 原口 隆司

45日間の夏休みが終わり、2学期が始まりました。久しぶりに子どもたちの元気な声と笑顔が学校に戻り、校内は活気にあふれています。10月4日に開催予定の校区合同秋季大運動会に向けて、準備や練習も始まっています。熱中症予防に十分配慮しながら、一人一人が力を発揮できるよう取り組んでまいります。

2学期は、1年間で最も長い77日間の学校生活です。学習面はもちろん、栗拾い体験・栗菓子作り、10歳を祝う会、社会科見学、稲刈り交流会、市陸上記録会、学習発表会、山野小との交流学习、ランニング大会など、多くの教育活動が予定されています。様々な経験を通して、子どもたちが大きく成長する学期になることを期待しています。

2学期の始業式では、4月に話した「①読書をしよう」「②自分や友達のよいところを見つけよう」「③早寝・早起き・朝ご飯」の三つについて、改めて確認しました。そして、何事にも「チャレンジ」の気持ちをもって取り組んでほしいことを伝えました。また、7月に発生した熊本地震を受け、防災について考えることの大切さにも触れました。災害はいつ起こるか分かりません。日頃から自分の命を守るために何ができるかを考え、備える意識を高めてほしいと思います。

地域や保護者の皆様の御協力をいただきながら、子どもたちが心身ともに成長し、実り多い2学期となるよう職員一同力を合わせてまいります。今学期もどうぞよろしくお願いいたします。

「その先」の未来を見据えた教育 ～子どもたちの未来の生活の成長・変化・感動のために～

先日、ある企業の経営理念について書かれた記事を読みました。その企業では、商品を販売することそのものではなく、「お客様のその先にある生活の変化や感動」を届けることを大切にしているそうです。単に商品を届けるのではなく、その商品によって暮らしがどのように豊かになるのか、感動を与えられるのかを考えるという姿勢に、学校教育との共通点について考えさせられました。

学校教育も同じではないでしょうか。もちろん、学力を身に付けることは大切です。しかし、学校の役割は目先のテストの点数を上げることだけではありません。その先にある子どもたちの未来の姿こそが、私たちの目指すゴールです。平出水小学校での学びや様々な体験を通して、子どもたちが自ら考え、挑戦し、友達と協力しながら、自分の夢や目標に向かって歩み、その過程において多くのことを学んでいく。そのような将来の姿を思い描きながら、私たちは日々の授業改善や子どもたちへの言葉掛け、一人一人との関わりを大切にしています。

子どもたちの未来の生活が成長・変化し、そして夢を実現したときの感動につながるよう、これからも、「笑顔で登校し、笑顔で下校できる学校づくり」を土台として、「今」の学びや成長を大切にしながら、その先にある子どもたちの10年後、20年後の幸せにつながる教育を目指してまいります。今学期も保護者や地域の皆様の御理解と御協力をよろしくお願いいたします。

平出水校区夏祭り ～地域へ元気を！！子ども神輿パレードへ参加！！～

8月13日(木)、記念すべき第40回を迎えた「平出水校区夏祭り」が盛大に開催されました。例年600人以上の方が集う、地域に深く根ざした伝統のお祭りです。節目の祭りのオープニングを華やかに飾ったのは、子どもたちが心を込めて手作りの「子ども神輿(みこし)」のパレードでした。「わっしょい!わっしょい!」と元気いっぱいの掛け声を地域に響かせながら校区内を巡り、沿道の皆様へたくさんの笑顔とパワーを届けることができました。パレードの後はステージへ登壇し、校区ゆかりのオリジナル曲「星空の下」と「もみの木」の合唱を披露。今年は、「星空の下」を作詞・作曲した「星街楽団」の柗山さんが特別参加して演奏していただき、子どもたちの温かい歌声が会場全体を包み込み、温もりあふれる大きな拍手をいただくことができました。スポットライトを浴びた子どもたちの表情は、達成感と笑顔でいっぱいに溢れていました。

参加した児童からは、「これからも地域の方々への感謝の気持ちを大切にしたい」「夏休みの素晴らしい思い出になった」といった頼もしい声を聞くことができました。地域に見守られていることを実感し、子どもたちの心がまた一歩大きく成長した一日となりました。



運動会練習スタート ～熱中症への配慮をしながら～

10月4日(日)に第132回平出水小学校・第53回平出水校区 秋季大運動会が行われます。学校と地域が心を一つにして作り上げるこの一大行事に向けて、いよいよ児童の練習がスタートしました。今年度も熱中症対策と安全確保の観点から、午前中開催や入場行進の省略(練習時間の削減)に取り組むなど、児童の体調を最優先に考慮した形で実施いたします。工夫を重ねつつも、内容はこれまで通り充実させ、地域全体に元気を届ける素晴らしい運動会にしようと、子どもたちと教職員が一致団結して張り切っています。

地域の皆様楽しんでいただけるよう、地域種目にもさまざまな工夫を凝らしております。当日はぜひたくさんの校区の皆様にご参加いただき、一緒に運動会を盛り上げていただければ幸いです。日中の暑さが厳しいため、練習中もこまめな水分補給や休養を徹底してまいります。

保護者・地域の皆様の温かいご声援をよろしくお願いいたします。

【秋季大運動会スローガン】



第132回平出水小学校・第53回平出水校区 秋季大運動会
開会 8時30分 閉会 11時50分(予定)

いじめ問題を考える旬間 ～相手の立場になって～

「相手の立場になって考えてみよう」をテーマに、いじめが絶対に起こらない学校を目指して、いじめゼロ宣言の作成やいじめ問題を考える集会を行いました。

本校では、この期間だけに関わらず、道徳科の授業等を通して、相手の気持ちを考える場を意図的に設けています。「自分が言われて嫌な言葉を言ったら相手はどう思うかな。」「自分が仲間外れにされたらどう思うかな。」といったように、相手の立場になって物事を考えることで、意地悪な心は吹き飛んでいきます。一人ひとりが、相手の立場になって、よりよい生き方について考える力を養ってほしいです。



全国学力・学習状況調査結果

～結果を生かし学習者主体の学びへ～

4月に6年生を対象に行われた全国学力・学習状況調査の結果が公表されました。本校は、全国・県の平均と比較すると、国語科・算数科ともに情報の整理や表現力に課題が見られた一方、児童質問紙調査では自己肯定感や地域を愛する心で非常に高い成果が出ました。

本校では、子どもの学力向上のために、全職員で結果を精細に分析し、少人数の強みを活かした個別指導や、根拠をもって考えを伝える授業改善に取り組んでいます。子どもが主体となる学びが生まれる授業となるように、また、子どもの努力が報われるように、全職員で指導の充実を図っていきます。



9月後半～10月中旬の主な行事予定

《9月》

18日(金) 授業参観(親子スマホ教室) 学級PTA
PTA全体会 夏の奉仕作業(17:00～)

《10月》

1日(木) 運動会予行
2日(金) 運動会会場準備(16:00～)
4日(日) 校区合同秋季大運動会
5日(月) 振替休日
※ 荒天時は順延
(学校単独開催となります。)

13日(火) 栗拾い
14日(水) 栗菓子づくり
20日(火) 稲刈り交流会(平泉稲作振興会共催)
23日(金) 社会科見学(伊佐市外)

